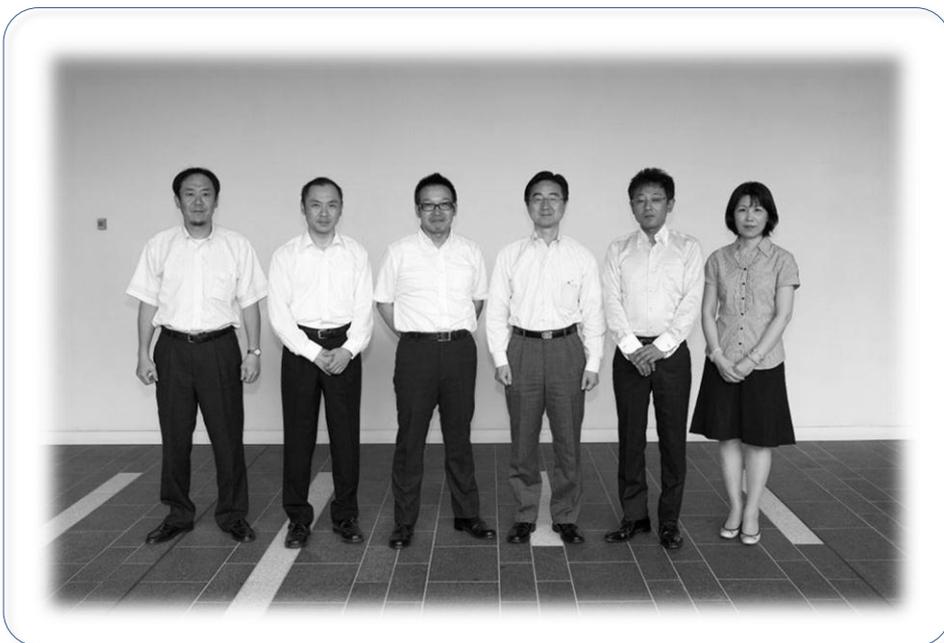


目次

提言の要旨	1
第1章 はじめに	2
第2章 現状の分析	2
1 国の耕作放棄地の現状	2
2 佐賀市農業の概要	3
3 アンケート調査結果による佐賀市の農業の課題	4
4 佐賀市の耕作放棄地の現状	6
5 アンケート調査結果による耕作放棄地発生の原因	7
第3章 課題の抽出	7
1 農地の役割と耕作放棄地の増加による影響	7
2 耕作放棄地の増加	7
3 個人対応による耕作放棄地対策の限界	8
第4章 政策の提言	8
■地域で取組む佐賀市農地ファシリティマネジメント推進計画の導入	
1 佐賀市農地ファシリティマネジメント推進計画の趣旨と効果	8
2 佐賀市農地ファシリティマネジメントの定義	9
3 佐賀市農地ファシリティマネジメント推進計画の具体的内容	9
第5章 おわりに	14



提言の要旨

農地をファシリティマネジメント！

～ 佐賀市農地の最適利用方法を佐賀市ます ～

現状の分析

我が国の食料自給率はカロリーベースで39%（H23）と主要先進国の中で最低の水準である。このような現状において、農業は国の成長戦略の柱と位置付けられ、今後の強化策が注目されるところである。食料自給率の向上を図るためには優良農地の確保と有効利用を進めることが必要であり、年々増加する耕作放棄地の解消対策は国の緊急課題となっている。

佐賀市は農業が盛んな地域であるが、やはり耕作放棄地問題が生じており、今後も増加が予想される。佐賀市の農地は「北部中山間地域」と「南部平坦地域」とに分類され、多様な営農状況や農地環境により耕作放棄地発生原因は異なっている。我々は佐賀市の持つこのような地域特性に着目し、耕作放棄地解消対策のモデル地区として研究するものである。

課題の抽出

- ・農地は食料供給力とともに多様な公益的機能を有しており、保全が必要である
- ・耕作放棄地は年々増加しており、その傾向は今後も続くと予想される
- ・耕作放棄地の発生要因は地域ごとに異なる
- ・耕作放棄地の解消は、組織的、継続的かつ戦略的な取組が必要である

施策の提言

地域で取り組む佐賀市農地ファシリティマネジメント推進計画の導入
— 地域一体となり、すべてのファシリティ（農地）の全体最適を目指す！ —

農地、農家情報の一元化、共有化

- 農地一筆ごとの実態調査
- 集落での話し合い
- GISマッピング

農地最適化戦略の策定（取組主体：佐賀市地域耕作放棄地対策協議会）

- 地域一体による農地の総括的管理
- PDCAサイクルによる継続的改善

A集落
戦略

B集落
戦略

C集落
戦略

D集落
戦略

And more

地域の実情に応じた、きめ細かな耕作放棄地解消・抑制対策の実施